

【担当教員名】 永井 洋一	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】  
 将来作業療法士として研究を行うための基礎的知識を習得する

- 【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】
1. 研究の定義を述べることができる
  2. 作業療法における研究の意義を述べることができる
  3. 目的によって異なるタイプの研究があることを区別できる
  4. 一般的な研究のすすめ方を記述することができる
  5. 専門的研究論文の一般的構成と形式が理解できる
  6. 研究に用いられる初歩的統計の概念を説明できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	習方法・学習課題又は備考・担当教
1	作業療法における研究について：意義、定義、目的	1, 2, 3	講義
2	研究疑問の立て方と研究の進め方、	3, 4	講義、演習
3	論文の構成と内容（和文）：論文精読、宿題 1	4, 5	小テスト 1、演習
4	発見した研究疑問の発表：論文要約、宿題 2	4, 5	講義・演習
5	研究疑問の解決方法と研究のタイプ、宿題 3	3, 5	"
6	研究に用いられる統計手法の基礎 (1)、宿題 4	6	小テスト 2、演習
7	" (2)	6	講義、演習

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書	作業療法士のための研究法入門、鎌倉、宮前、清水：三輪書店、1997 ¥3,200+税			
参考書	保健・医療のための研究法入門、Bailey, D.M. (朝倉隆司監訳)、協同医学出版社、2001、¥5,400+税			
その他の資料	授業に関連する課題・宿題については別途資料を配付する			

【評価方法】 出席：10%、小テスト：20%、課題：20%、 期末試験：50%	【履修上の留意点】 医療統計学を履修しないと後半の内容理解が困難になるので、強く履修を勧める
---	---